

令和4年度 事業報告

I シルバー人材センター事業の概況

I センター事業の概況

令和4年度は BA.5 変異株が発生し引続きコロナ禍にあったものの3月にはマスク着用は個人的な選択が尊重されるように、日常への回復が期待されるようになってきました。

また、インボイス制度が令和5年10月に施行され収支に影響が予測され、それに対応するべき調査、対応策の検討など行い、令和5年度からの事務費率を2%アップし10%としました。

このような状況の中、第2次中期計画のもと令和4年度は、「会員の増強」「就業拡大」「組織運営」「ボランティア活動」「普及啓発」「安全適正就業」「独自事業」「互助会」と8つの計画を策定しました。特に就業機会を拡大すること。会員の入会を促進し、退会者を減らすよう取り組むこと。女性会員の強化を図ること。センター就業のイメージアップを新たに方針に取り入れました。その新しい取組みとして「ゴールド会員の創設」「教養・技能講座を充実させて入会の門戸とする」「就業開拓のため企業訪問する」「会員のデジタル利用の拡大」「会員の健康促進」を掲げて取り組みました。

ゴールド会員は、一般会員から19名、退会者から2名の登録があり、退会の抑制につながりました。

教養講座・技能講座は、センター事業の普及と会員募集を兼ね市広報誌の暮らしの情報欄や折り込みチラシを利用し、一般の方にも受講案内を行い、28回開催しました。239名の参加のうち一般の方は164名で、そのうち1名が講習会後の説明で入会し、複数の方がその後の入会説明会を通じて入会にいたりしました。

就業開拓のため1218件訪問し、パンフレットを284件ポスティングし、面会説明を194件行いました。その中で4件の就業相談、見積書の提出、受注に至り、1件の新規契約につながりました。

会員への連絡周知にSMSの利用を始め、440名の会員が利用できます。日進市シルバー人材センターの会員ポータルサイトのS to Sに29名が利用登録し、配分金明細の閲覧などが可能となりました。

会員の健康維持のため大学と協力し健康講座、体力測定など開催しました。

令和4年度は、新たな5年間の指定管理受託の1年目として、新しい取組みに挑戦し、日進市高齢者生きがい活動センターとして、高齢者に就業の機会を提供するとともに、健康の増進と社会交流を図り、高齢者の生きがい活動を推進することができました。

II シルバー人材センターの事業実施状況

1 会員の状況

令和4年度末の会員の状況は、男性359名、女性140名合計499名。平均年齢77歳、最高年齢男性92歳、女性90歳。

年齢階層比率は、

60代 11.82% 70代 56.91% 80代以上 31.26%。

2 請負・委任等事業実績

受注件数は852件（公共事業16.3%、一般企業等15.0%、個人・家庭67.5%、独自事業1.2%）、会員就業延人員34,672人日、契約金額は150,833,205円（公共事業59.1%、一般企業等27.9%、個人・家庭10.6%。独自事業2.4%）、就業実人員411名で就業率は82.4%となりました。

3 労働者派遣事業実績

受注件数は36件（公共事業13.9%、一般企業等86.1%）派遣就業延人員は4,755人日、契約金額は31,667,813円（公共事業77.2%、一般企業等22.8%）、就業実人員70名で就業率は14.0%となりました。

4 独自事業実績

チップ化事業、子ども用品リサイクル「あいさ」、シルバーサロン、シルバー農園、子どもの学習支援「おさらい教室」、カルチャー講座「小筆講座」「俳画と俳句、書道講座」「子ども習字教室」を行い就業延人員1,821人日、収入総額3,608,175円となりました。

5 指定管理事業

日進市高齢者生きがい活動センターの管理運営を通じて、高齢者の就業を促進させ

るため技能、教養などの講習会、就業機会の拡大のため就業希望者への入会説明会、未就業者相談会、就業者のスキルアップ講座を実施しました。また高齢者の生きがいと交流の拠点として有効利用を促進するためホームページの充実、広報誌の活用、デジタルサイネージュの活用など周知広報に努めました。

講習会実績

技能講習会	18回開催	75人参加
教養講座	12回開催	164人参加
安全適正就業講座	8回開催	231人参加
接遇講習会	4回開催	82人参加

6 就業に関する相談等実績

就業希望者（入会説明会参加申し込み者）	93名
入会希望者（出席者）	66名
新規入会者	50名
退会者	48名
会員数	499名
就業案内者（全体）	132名
就業相談出席者（全体）	36名
相談会経由新規就業者（全体）	24名
新規入会者就業実人数	25名
全体実就業者	411名
ボランティア就業参加実人数	110名

7 安全就業実績

安全就業につきましては、傷害事故が1件、物損事故2件、車両事故3件となりました。傷害事故が多かったハチ刺されに、忌避剤の貸し出しなどで意識が高まり前年比6件の減少につながりました。他センターで多い草刈による飛び石の事故は、カルマー採用や高い安全意識により、無事故を維持しています。自動車の自損事故は3件起きました。また運転前後に、4月から目視で、9月からは機器計測の酒気帯び検査を実行しました。